



エネルギー多量使用事業者（自動車使用）向け対策計画書書き方説明【新制度に基づく計画書】

令和 5 年 6 月 14 日(水曜日)

大阪府気候変動対策の推進に関する 条例にかかる特定事業者等向け 対策計画書等の書き方説明会

大阪府 環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課

「大阪府地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」（2021年3月策定）

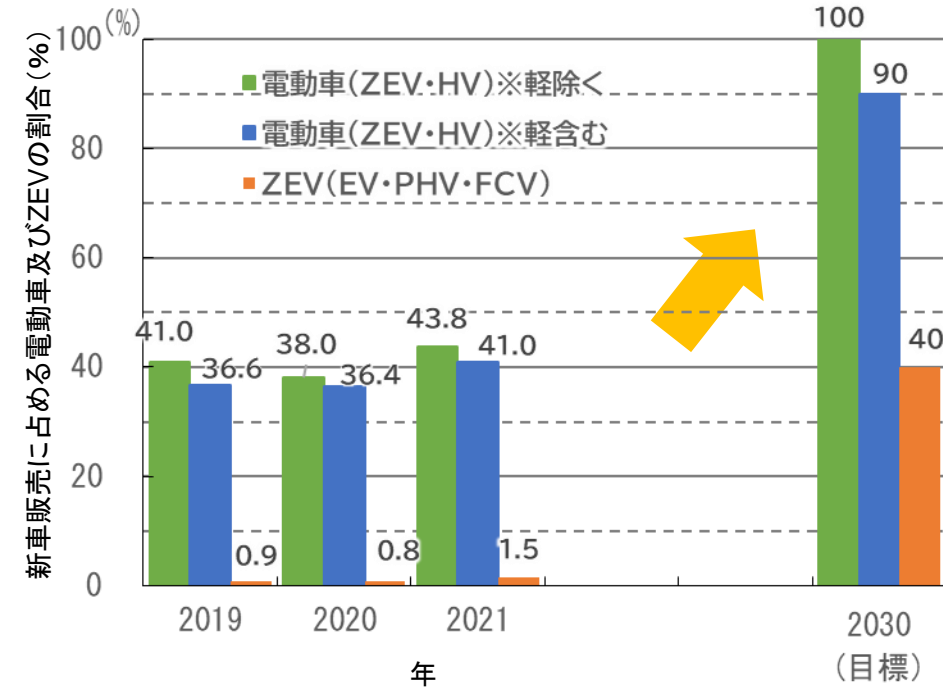
○「大阪府地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」では、**2030年度の府域の温室効果ガス排出量を40%削減**（2013年度比）する目標を設定。府域の温室効果ガス排出量と密接なものとして取組指標を設定。

取組指標

2030年に

- 軽自動車を除く乗用車の新車販売に占める**電動車***の割合 **10割**
- 乗用車の新車販売に占める**電動車**の割合 **9割**
- 乗用車の新車販売に占める**ゼロエミッション車**の割合 **4割**

※電動車…ゼロエミッション車（ZEV。電気自動車〔EV〕、プラグインハイブリッド車〔PHV〕、燃料電池自動車〔FCV〕）及びハイブリッド車〔HV〕



国「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」
(2021年6月)

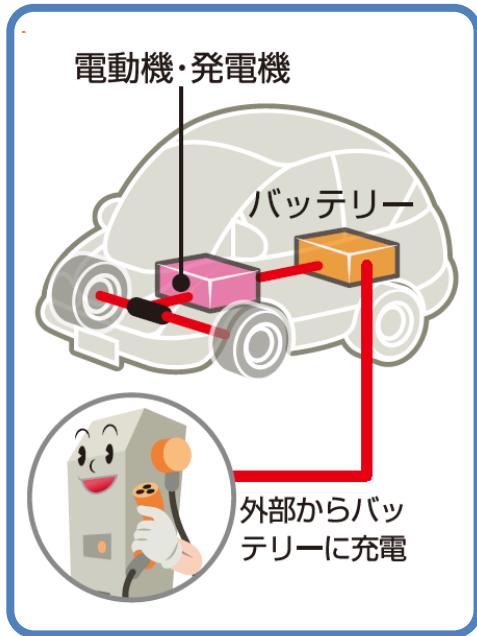
2035年までに乗用車新車販売で**電動車100%**を実現できるように、包括的な措置を講じる。

乗用車の新車販売に占める
電動車及びZEVの割合の推移(大阪府域)

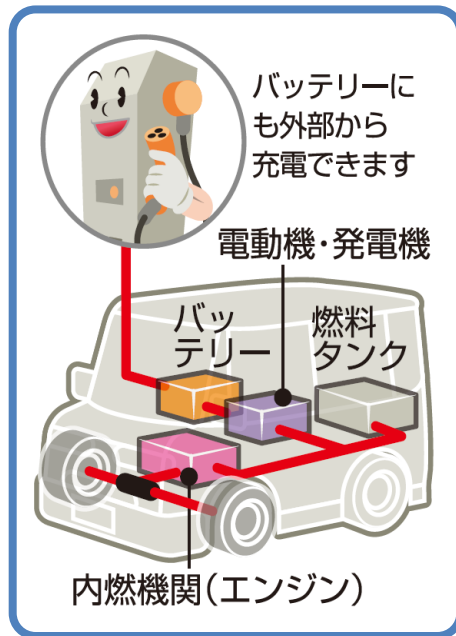
電動車 (①～④の自動車) …

バッテリー(蓄電池)を搭載し、電気で走ることができる自動車。
エネルギーを効率よく利用できます。

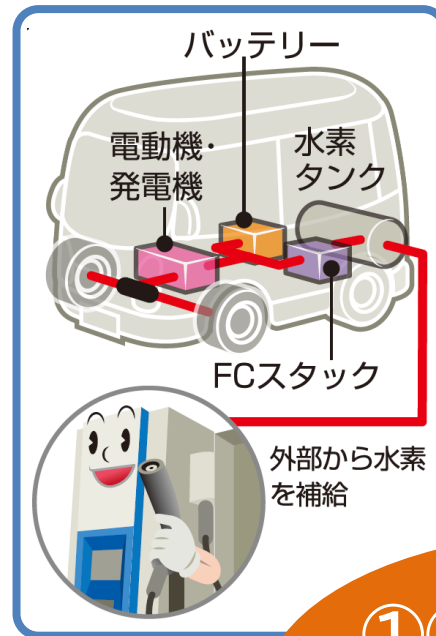
①電気自動車 (EV)



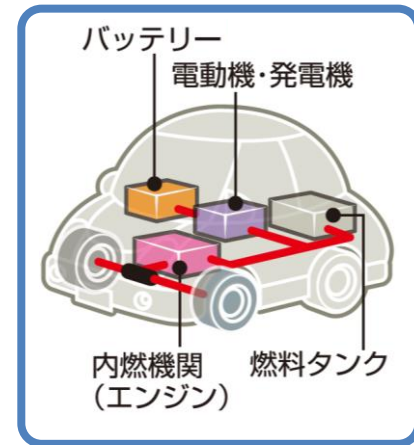
②プラグインハイブリッド自動車 (PHV)



③燃料電池自動車 (FCV)



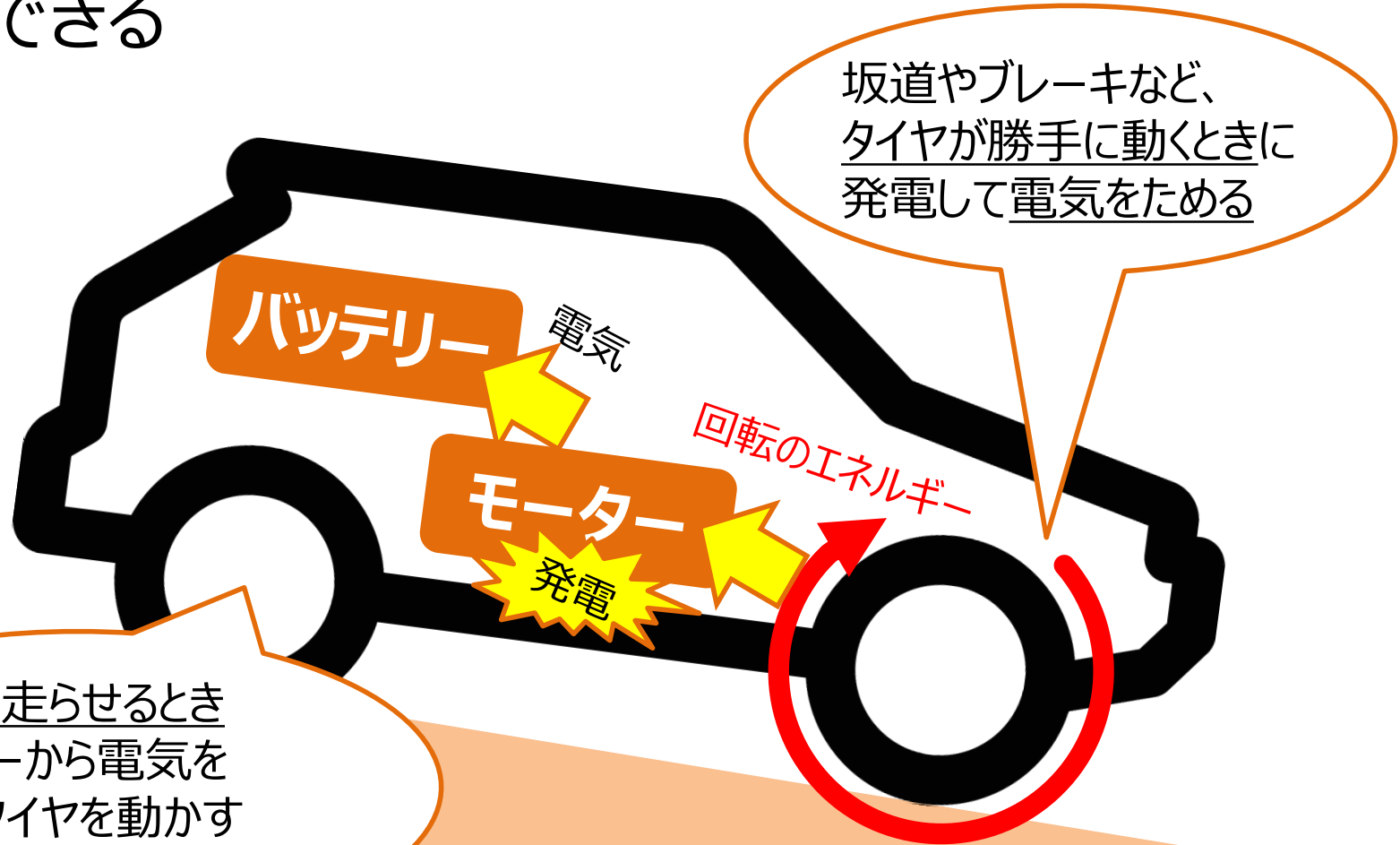
④ハイブリッド自動車 (HV)



①②③は排出ガス
ゼロで走行できるので
ゼロエミッション車

バッテリーがあると、なぜ効率がいい？

→自動車で利用されていなかったエネルギーで発電し、利用できる

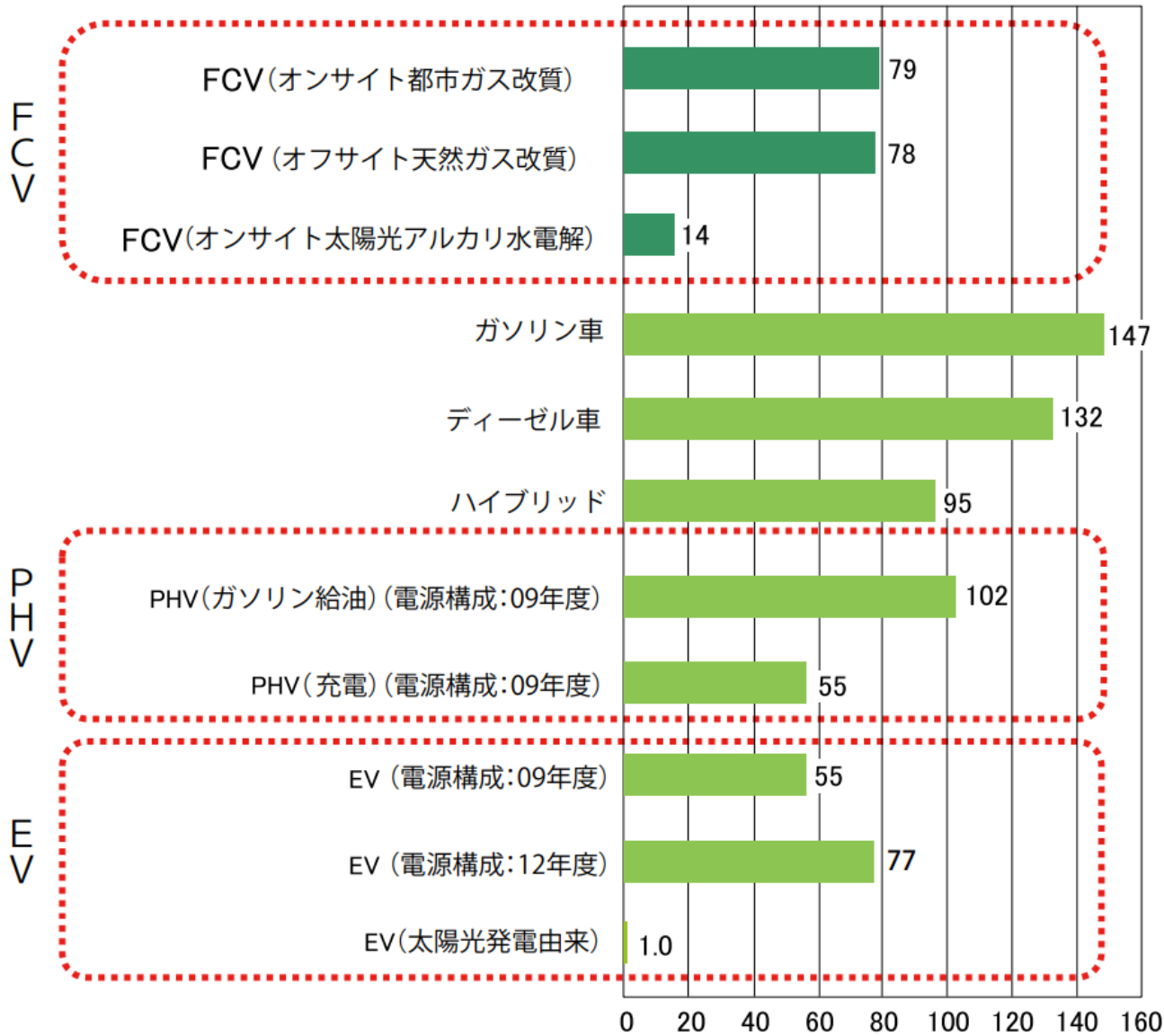


坂道やブレーキなど、
タイヤが勝手に動くときに
発電して電気をためる

自動車を走らせるとき
バッテリーから電気を
出してタイヤを動かす
⇒燃料やエネルギーを節約

CO₂排出量 (Well to Wheel JC08モード) ※

g-CO₂/km



※CO₂排出量 (Well to Wheel) 各燃料の製造段階から走行段階までに発生する二酸化炭素排出量

電動車の導入・利用を促進するため、 届出を要する事業者の規模を拡大するとともに、 車両の電動化に関する計画・報告を追加しました



改正により変更した項目

●対象とする事業者

- ・条例の「特定事業者」
- ①エネルギー使用量(原油換算値)が合計1,500kL/年以上である事業者
- ②連鎖化事業者のうち、府内に設置している加盟店を含む全ての事業所のエネルギー使用量が合計して1,500kL/年以上である事業者
- ③府内で**一定規模以上**の自動車(軽自動車を除く)を使用する事業者

↓ 対象の拡大

●重点対策項目

- ・「エコカーの導入」を「**ゼロエミッション車等の導入**」に変更 など

●計画・実績報告の追加

- ・**乗用車の導入台数と電動車(種別)の内訳**
- ・自動車の保有台数と**電動車(種別)の内訳**

③の届出要件のみ該当する事業者は、300㎡以上の事業所であっても事務所のエネルギー使用量の報告が不要に。
自動車の使用に係るエネルギー量の報告は必要。

報告が必要となるのは**軽自動車を除く保有台数が**

- ・**タクシー事業者 75台以上**(改正前250台以上)
- ・**その他の事業者 30台以上**(改正前100台以上)

自動車NOx・PM法の届出規模と同じに。
・同法の届出事業者は条例届出の提出を。
・法対策地域外の事業者も条例届出が必要。

対策計画書・実績報告書の書き方 「記載が必要なシートは5つ」

記載が必要なシートは、1表紙 3対策まとめ（実績報告書は実績まとめ）
4重点対策 8自動車エネ量 9EV・FCV一覧

taisakukeikakusyo (7).xlsx - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 DocuWorks 実行したい作業を入力してください... 小西 裕絵 共有

A1 : × ✓ & 様式第1号(第4条、第7条関係)

1	様式第1号(第4条、第7条関係)	
2	対策計画書	
3	2023年 月 日	
4	大阪府知事様	
5	届出者住所	
6		
7		
8	氏名	
9		
10	(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
12	大阪府気候変動対策の推進に関する条例 第9条第1項 第9条第2項 の規定により、次のとおり届け出ます。	
15	該当する特定事業者の要件	年度当たりのエネルギー使用量が1,500k1以上の事業者(大阪府気候変動対策の推進に関する条例施行規則(以下「規則」という。)第9条第1号に該当する者)
16		連鎖化事業者のうち、年度当たりのエネルギー使用量が1,500k1以上の事業者(規則第9条第2号に該当する者)
17		特定自動車を30台以上使用する者(一般乗用旅客自動車運送事業者にあっては75台以上使用する者)(規則第9条第3号イ又はロに該当する者)
18	事業者の主たる業種	
19	1ページ	
20	主たる業種が複数ある場合のその他の業種	
21		

1表紙(任意) 2事業所名 3対策まとめ 4重点対策 5主なエネ量 6その他エネ量 7電気使用量 8自動車エネ量 9EV・FCV一覧 (参考)業種コード (参考)基準年度比削減目: ... 90%

(1) ① 基準年度（実績報告書は実績年度）の自動車保有台数

シート3「対策(実績)まとめ」に記入した年度が自動表示されます。
 ※基準年度は、保有台数と燃料使用量を把握できる年度としてください。

10 自動車の台数及びエネルギー使用量							
(1) 自動車の台数							
① 保有台数							
種類			年度末保有台数の総数		基準年度 (2013)		年度
			うち				
			ハイブリッド自動車	電気自動車	プラグインハイブリッド自動車	燃料電池自動車	
乗用車	普通乗用車	(「3」ナンバー)					
	小型乗用車	(「5」「7」ナンバー)					
	軽乗用車(四輪)	(「5」「7」ナンバー)					
貨物車	普通貨物車	(「1」ナンバー)					
	小型貨物車	(「4」「6」ナンバー)					
	軽貨物車(四輪)	(「4」「8」ナンバー)					
その他	バス	(「2」ナンバー)					
	特殊自動車	(「9」「0」ナンバー)					
	特種自動車	(「8」ナンバー)					
合計	(軽除く)		0	0	0	0	0
	(軽含む)		0	0	0	0	0

基準(実績)年度に府域の事業所等で使用していた自動車の種類ごとの総台数を記入(軽自動車も記入)

合計台数は自動計算

電動車の種類別に内訳の台数を記入

自動車NOx・PM法「自動車使用管理実績報告書」の内容を貼り付けると自動集計できます。

番号	事業場コード	ナンバープレート			初度登録年月	自動車の種別	型式	車両総重量(kg)	燃料種類	年間走行距離(km)	廃止
		分類番号	文字	指定番号							
1	1	なにわ	300	に	2962		GF	1,835	ガソリン		
2	1	なにわ	332	て	60		DAA	2,600	ハイブリッドガソリン		
3	1	なにわ	332	の	60		ABA	1,850	ガソリン		
4	1	なにわ	333	や	60		DBA	1,430	ガソリン		
5											
6	1	なにわ	301	た	9404		DAA	1,755	ハイブリッドガソリン		廃止
7	1	なにわ	334	ち	60		DAA	2,640	ハイブリッドガソリン		
8	1	なにわ	334	て	60		DBA	1,450	ガソリン		
9	1	なにわ	334	ほ	60		ABA	1,770	ガソリン		

10 自動車の台数及びエネルギー使用量

(1) 自動車の台数

① 保有台数

種類	台数	新車の台数				
		基準年度 (2013) 年度	ハイブリッド自動車	電気自動車	プラグインハイブリッド自動車	燃料電池自動車
乗用車	普通乗用車 (「3」ナンバー)	370	330	6	28	6
	小型乗用車 (「5」「7」ナンバー)	71	71	0	0	0
	軽乗用車(四輪) (「5」「7」ナンバー)	0	0	0	0	0
貨物車	普通貨物車 (「1」ナンバー)	0	0	0	0	0
	小型貨物車 (「4」「6」ナンバー)	4	4	0	0	0
	軽貨物車(四輪) (「4」「6」ナンバー)	0	0	0	0	0
その他	バス (「2」ナンバー)	0	0	0	0	0
	特殊自動車 (「9」「0」ナンバー)	0	0	0	0	0
	特種自動車 (「8」ナンバー)	0	0	0	0	0
合計	(軽除く)	445	405	6	28	6
	(軽含む)	445	405	6	28	6

(1) ② 乗用車の年間導入台数

目標年度は2030年度が自動表示されます。

② 乗用車の年間導入台数			年間導入台数の総数		目標年度	2030	年度
種類			うち		電気自動車	プラグインハイブリッド自動車	燃料電池自動車
			ハイブリッド自動車				
乗用車	普通乗用車	(「3」ナンバー)					
	小型乗用車	(「5」「7」ナンバー)					
	軽乗用車(四輪)	(「5」「7」ナンバー)					
合計	(軽除く)		0	0	0	0	0
	(軽含む)		0	0	0	0	0

2030年度に導入する予定の乗用車の台数を記入
(軽自動車も記入)

合計台数は自動計算

2030年度に導入する乗用車は、ぜひ、4割をゼロエミッション車(電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・燃料電池自動車)に、残りはハイブリッド自動車を導入する計画としていただくようお願いします。

(2) ① エネルギー使用量

自動車分の燃料使用量を記入

エネルギーの種類		単位	基準年度 (2013) 年度		温室効果ガス 排出量 (t-CO ₂)
			エネルギー使用量		
			数値	熱量 (GJ)	
電気 (*1)	千kWh		0.00	0.0	0.0
水素 (*2)	kg		0.00	-	0.0
ガソリン	kL			0.0	0.0
軽油	kL			0.0	0.0
LPG	t			0.0	0.0
その他					
合計			-	0.0	0.0

(※1) 1・2号事業者は電気自動車に充電する電気は事業所の電気使用量に含まれるとみなし、「0.00」が自動表示されます。3号事業者は「9EV/FCV一覧」シートに記入した年間走行量等から自動表示されます。(※2) 水素はCO₂排出量を算定しません。

②温室効果ガス排出量		基準年度 (2013) 年度	
区分		数値	単位
エネルギーの使用によって発生する二酸化炭素の排出量		0.0	t-CO ₂

燃料使用量を把握する方法を
チェック(レ)

温室効果ガス
排出量などは
自動計算

(1)数値把握の方法(電気自動車・燃料電池自動車を除く)

- 燃料法 (直接、燃料使用量を把握する方法) によるもの
- 燃費法 (車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法) によるもの
- その他の方法 ()

当該年度のEV/FCV一覧

電気自動車と燃料電池自動車のみ、
車検証から転記

2023 年度										年間走
										【電気自動車(EV)】
										【燃料電池自動車(FCV)】
番号	ナンバープレート				初度登録年月	自動車の種別	型式	車両総重量 (kg)	燃料種類	年
	使用の本拠	分類番号	文字	指定番号						
1	大阪	599	さ	2025	2022年12月	乗用車	ZAA	1,955	電気	
2										
3										
4										
5										
6										

年間走行距離の合計		使用量の合計		CO2排出量の合計	
車(EV)】	3000 km	0.5	千kWh	0.174798	t-CO ₂
(FCV)】	0 km	0.0	kg	0	t-CO ₂

料種類	年間走行距離 (km)	新規or廃止	電気(kWh)・水素(kg)使用量	電費等	CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	CO ₂ 排出量(t-CO ₂)
電気	3,000	新規	498.0	166.0	0.351	0.174798
			-			-
			-			-
			-			-
			-			-
			-			-

この様式は
③号事業者だけでなく、
①②号事業者
(1500kL以上使用)
もご記入ください
自動車を使う
電気使用量をご確認

車両ごとの年間走行距離を記入

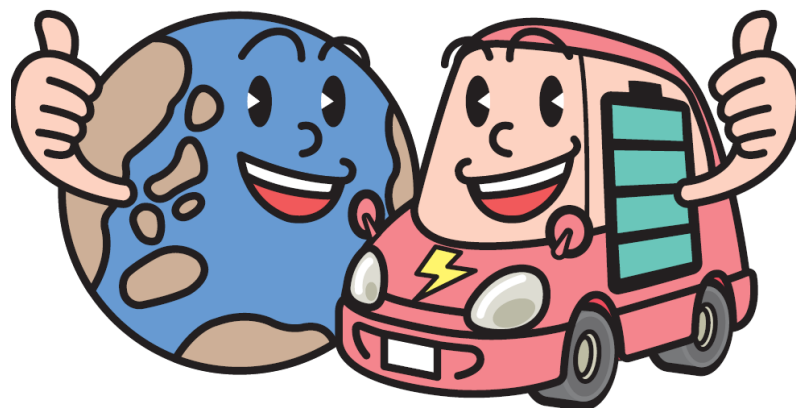
充電に利用する電気の
排出係数を記入

「型式」を「ZA・・・、ZB・・・」でソートをかけ、シート9「EV・FCV一覧」シートに貼り付け

番号	事業場コード	ナンバープレート			初度登録年月	自動車の別	型式	車両総重量 (kg)	燃料種類	年間走行距離 (km)	廃止
		分類番号	文字	指定番号							
1	1	なにわ	300	に	2962		GF	1,835	ガソリン		
2	1	なにわ	332	て	60		DAA	2,600	ハイブリッドガソリン		
3	1	なにわ	332	の	60		ABA	1,850	ガソリン		
4	1	なにわ	333	や	60		DBA	1,430	ガソリン		
5											
6	1	なにわ	301	た	9404		DAA	1,755	ハイブリッドガソリン		廃止
7	1	なにわ	334	ち	60		DAA	2,640	ハイブリッドガソリン		
8	1	なにわ	334	て	60		DBA	1,450	ガソリン		
9	1	なにわ	334	ほ	60		ABA	1,770	ガソリン		

番号	事業場コード	ナンバープレート			初度登録年月	自動車の別	型式	車両総重量 (kg)	燃料種類	年間走行距離 (km)	廃止
		分類番号	文字	指定番号							
49	1	なにわ	301	ひ	8135		ZBA	2,070	燃料電池(圧縮水素)		
350	25	なにわ	301	め	889		ZBA	2,235	燃料電池(圧縮水素)		
407	28	大阪	303	に	3625		ZBA	2,215	燃料電池(圧縮水素)		
625	45	大阪	303	に	3624		ZBA	2,215	燃料電池(圧縮水素)		
671	49	和泉	301	ほ	716		ZBA	2,205	燃料電池(圧縮水素)		
824	59	堺	335	は	300		ZAA	2,075	電気		
916	64	なにわ	347	ほ	300		ZAA	2,095	電気		
936	56	大阪	358	ら	300		ZAA	2,095	電気		新規
940	62	大阪	359	さ	300		ZAA	2,095	電気		新規

移動・輸送部門のゼロエミッション化・脱炭素化のため、
ご協力をお願いいたします



おおさか **電動車**

大阪自動車環境対策推進会議 電動車普及促進ロゴマーク

ご清聴ありがとうございました
